

協働パイロット事業（H28）企画提案書

団体名：特定非営利活動法人ルークス

1 事業の名称

「デートDV」啓発PV(プロモーションビデオ)制作プロジェクト

2 事業の概要 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえて記載してください)

・きっかけ

「デートDV」に関する啓発の必要性は「静岡市DV防止基本計画」にも明記されているが、静岡市ではその対象に当たる学生はもちろん、指導に当たる教員の方々でさえも正しい知識、認識をまだ持っていないという現状があったため、DVの芽となるデートDVの予防をする以前に「デートDVとはなにか」という根本的な問題を認識させる必要性を感じたこと。

・どんな事業か

「デートDVとはなにか、なぜいけないのか」というメッセージ性を持ち、人の目を引き付ける斬新なPVの制作とその発信。

・市との協働の必要性・効果

啓発により、デートDVで悩む若者が表に出てきた場合、どうサポートしていくかは法律(DV改正法)で守られていない以上、市町村などの協力が必要不可欠となってくる。

また、市民からもデートDVに対する予防教育、啓発が必要という声が多く上がっている。それに対して、市が一緒になってこの問題に取り組んでいくという体制を明らかにすることで、社会における啓発インパクトが大変強くなることが考えられる。

3 協働して事業を行う際、貴団体の担う役割と静岡市に担って欲しい役割

【ルークス（当団体）の担う役割】

- ・デートDVについての認識を広めるためのPVの制作
- ・メディアや会社法人HPへのPV掲載の掛け合い

【静岡市に担ってほしい役割】

- ・公的相談機関や市役所HPへのPVの掲載
それとともに、HP内へのデートDV予防教育の出前講座の実施PRコーナー（記事）の設置
- ・現在ある各相談機関へのデートDVの相談受け入れに関する公表、協力

4 事業計画・実施スケジュール

平成 28 年

- ・7月上旬 契約締結
- ・7月中旬 男女参画・多文化共生課の担当者様と事業実施に関する詳細の打ち合わせ
- ・8月初旬 制作スタッフでの会議（構成についてなど、これより定期的開催）
- ・8月下旬 市のHPに記載してもらおう出前講座の資料等作成と担当者様との打ち合わせ
- ・9月初旬 各社、メディアへの活動紹介と掲載への掛け合いを随時開始
- ・9月中旬 PV制作開始
- ・12月下旬 PV完成

平成 29 年

- ・1月初旬 市役所、各相談機関、各社、メディア、動画配信サイト、SNSによってPVの発信開始
- ・2月初旬 PVの広報活動(よりたくさんの人の目に)
- ・3月下旬 事業完了に伴い、実績報告書の作成

5 実施体制及び主要スタッフの経歴

1、全体統括 前泊 杏美 (企画運営責任者)
(熊本市にて活動している NPO 法人すくすくと株式会社 ONE
STEP にて 3 年勤務、その後専業主婦)

2、スタッフ 前泊 祥太 (理事長)
(株式会社 ONE STEP にて勤務)

3、スタッフ 平野 愛理
(介護職に従事後、専業主婦)

※その他として、映像編集技術講師、イラスト担当者、ボランティアスタッフ 3、4
名程度が参加予定

6 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績、2年間継続することの効果など）

・現在、DV 啓発の活動は主に希望者への講座の開講やパンフレットの配布となっており、対象者が一部にかぎられてしまっているのが現状です。

そこで私たちは、啓発をより広い多くの人々へと行うために、ネットを媒介とするという今まで行われていない活動を提案します。

・今回の私たちが着目したテーマ「デート DV」は認知度・理解度がまだ静岡市では低いですが、一般的な DV の芽ともなる深刻な問題です。そこで、DV 啓発をその根本となるデート DV に対する啓発から始めるという独自のアプローチでより効果的な二重啓発活動を行います。

・今年度の具体的目標は「デート DV の認知度を高める」。

翌年度の具体的目標は「デート DV 防止の意識を高める」。

→学校機関との協力の元、子どもたち自身による PV などをはじめとするメッセージの発信を。

（現在この活動に賛同していただき、来年度の学校プログラムにくみこんでもらうことを実現させるために教頭先生を通し協議を進めている学校が現在市内で2校あります。）

協働パイロット事業 (H28) 見積書

団体名：特定非営利活動法人ルークス

企画のタイトル：デートDV啓発PV制作プロジェクト

項目	金額	説明
動画編集ソフト	15.000 円	PV 編集に使用するソフト (Aboobe premir e elements)
広告料	45.000 円	静岡市民をターゲット設定し、2.3月の間に動画広告を出す。(各 SNS)
映像編集講師への謝礼	30.000 円	外部からの講師招致 1日 10000 円×3日
印刷製本費	2.500 円	会議資料や啓発出前講座資料
小計 A	92.500 円	
消費税 B = A × 0.08	7.400 円	
合計 A + B	99.900 円	

◎実費弁償契約の希望の有無 有 無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途
なし		